

# 平成25年第1回市議会定例会において可決された決議

## 北朝鮮の核実験に抗議する決議

平25. 3. 19 第1回定例会で可決

北朝鮮は、去る2月12日三回目の核実験を強行した。

唯一の被爆国である我が国を含む国際社会が、北朝鮮に対し、既存の国連安保理決議の完全な遵守を求め、核実験を含む挑発行為を決して行わないよう繰り返し強く求めてきたにもかかわらず、今回の行為に及んだことは我が国の安全に対する重大な脅威であるとともに、核兵器不拡散条約（NPT）を中心とする国際的な軍縮不拡散体制に対する重大な挑戦であり、北東アジア及び国際社会の平和と安全を著しく損なうものとして断じて容認できない。

今回の核実験は、国連安保理決議に明確に違反するものであるとともに、日朝平壤宣言や2005年9月の六者会合共同声明にも違反するものである。

よって、鹿児島市議会は、北朝鮮に対して厳重に抗議し、断固として非難するものである。

政府においては、国連安全保障理事会が去る、3月7日、北朝鮮への新たな制裁決議を全会一致で採択したことに鑑み、我が国家・国民の平和と安全の確保に万全を期し、国際社会との連携をさらに進め、北朝鮮に対して、引き続き、断固たる行動をとるよう強く求めるものである。

以上、決議する。